

事務事業名	海洋センター管理事業	所属部	教育委員会	所属課	社会教育課
政策名	<IV>ふるさとを学び育つまち<<教育・文化>>	所属G	社会教育G	課長名	奥井 雅司
施策名	<30>生涯スポーツの振興	担当者名	原田 憲一	電話番号	0854-40-1073 (内線) 2243
目的: 対 象	市民	意 図	生涯を通じて、スポーツや運動に親しみ、スポーツや運動を楽しみ、支える。		
基本事業名	<088>スポーツ環境の充実	予算科目	会計: 款: 大事業: 大事業名: 0: 1: 5: 0: 0: 1: 業名: 体育施設管理事業		
目的: 対 象	市民	意 図	スポーツ活動に親しむ。		
			項: 目: 中事業: 中事業名: 3: 0: 1: 0: 1: 0: 業名: 海洋センター管理事業		

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	・(株)キラキラ雲南による指定管理施設。年度協定に基づく指定管理委託料の支払い。 ・施設管理業務に関わる指定管理者との協議。 ・修繕が必要となった場合の予算措置、契約など。 ・H30年7月にリニューアルオープンし健康づくりの拠点施設として運営している。 ・管理対象施設 B&G海洋センター ラソンテ

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	R2年度実績(R2年度に行った主な活動) ①指定管理料算定事務②年度協定締結業務③指定管理料支払い④利用促進に関する協議⑤修繕対応	R3年度計画(R3年度に計画する主な活動) ①指定管理料算定事務②年度協定締結業務③指定管理料支払い④利用促進に関する協議⑤修繕対応⑥指定管理の更新手続き				
	② 活動指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	ア 協議など	件	20	17	12	17
	イ 修繕	件	0	2	7	5
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	市民	③ 対象指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
			ア 人口	人	37,012	36,248	36,024	35,818
	イ							
	ウ							
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	施設を利用することにより、体力の向上、健康増進等が図られ、交流を通して人づくり・地域づくりに繋げる。	④ 成果指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
			ア 施設利用者数	人	41,257	60,813	47,123	48,000
			イ					
			ウ					

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
指定管理委託料 51,995千円 賃借料他 61千円	財源内訳	千円				
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円	42,816	52,806	52,056	51,995
	事業費計(A)	千円	42,816	52,806	52,056	51,995
	人件費	人	1	1	1	
	正規職員従事人数	人	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	200	200	200	
	人件費計(B)	千円	866	848	842	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	43,682	53,654	52,898	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどうか変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
温水プール、トレーニングルームが新たに設置となり平成30年7月に健康づくりの拠点としてリニューアルオープンした。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安心して利用できる環境を確保したので10月ごろから、昨年度並み、またはそれ以上の利用者があった。	健康づくりの拠点施設として利用者を増やすため利用促進キャンペーンや啓発に努めた。 安心安全で質の高いサービス提供による利用促進のため運営委員会を組織し協議した。	新たに健康づくりの拠点としてオープンしたラソンテの利用促進や総合型スポーツクラブとの関係について意見が寄せられている。運営委員会では利用者獲得のための運営姿勢取り組みに好評価をいただいた。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性	対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない 理由	大規模改修工事が完了し、H30年7月にオープンした。今後、健康福祉部の策定した「健康づくり拠点施設」の基本計画に沿って事業を展開することで、より幅広い市民による利用が促進されると考えられる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由	市の体育・スポーツの中心施設であり、廃止・休止した場合には市民の体力増進の場を失うこととなる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない 理由	(具体的な手段や類似事業名) 近隣に同規模・同機能の類似施設がないことから、他の事業との整理統合は困難である。ただしより多くの市民に有効的に施設を活用いただけるように、利用状況の詳細な調査等を行い方策の検討を行う。
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由	指定管理者制度を導入し、必要な経費についても精査しているため、これ以上の削減の余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由	指定管理者制度を導入し、必要な人員についても精査しているため、これ以上の人件費の削減余地はない。
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由	広く市民に開かれた施設であり、公平・公正に利用されている。
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 直営管理をしていた施設を、指定管理者制度を導入したことにより事務量の大幅な軽減に繋がっている。また、指定管理者により適切な管理・運営が行われている。
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり拠点施設として雲南州市立病院や身体教育医学研究所との連携も図られている中で、今後は体力づくり、健康づくりの目的のほか、健康増進や介護予防を目的とした施設としての利用の向上が望まれる。そのため多くの方に施設の利用を促し活用いただく運営方法や魅力ある運動メニュー等を検討していく必要がある。 ・上記の施設活用を充実させるため、健康増進施設認定の申請を厚生労働省へ提出した。 																						